

# 家庭と仕事 どちらも充実

今、企業などで仕事と家庭の両立を支援する制度が充実しつつあります。しかし、厳しい経済情勢の中、制度があっても使えず、両立困難な場合が多いのが現状です。  
今回は、そんな問題に取り組む皆さんを取材しました。



## 会社で人づくり

「休みを取ろうと思っても、自分ではなればできない仕事がある」。家庭と仕事を両立させようとすると、そういう問題に直面することがあります。このような状況でも柔軟に働けるよう、鳥取県男女共同参画推進企業である(有)みたこ土建(米子市)では、時間単位で有給休暇を取れるようにしています。

代表取締役の美田耕一郎みたこういちろうさんは、「誰もがこの制度を利用していけば、子どもの具合が悪くなつて会社を早退するときでも、早く帰つてやれと声を掛けられ、気兼ねなく休めます」と話します。「家族の具合が悪いと、心配で仕事に手がつきませんよね。休みを活用し、仕事も集中して頑張つてくれれば」と美田さん。「うちの財産は人です。社員もその家族も大切。社員を育て、その社員が地域で活躍し、地域が必要とされる会社をつくりたい」と思いを語ります。

## フオーローできる体制を工夫

「土日は精一杯子育てしましたが、会社経営で忙しく平日はでき

なかつたんです」と話すのは4人の子の父親である(株)セイ堂デザイン(鳥取市)代表取締役の植木誠うえきまことさん。自分が社員だったら働きたいと思える会社にならうと、育児休業の取得を推奨しています。これまでに取得した社員らも今ではベテランになり、社員の定着につながっています。

昨年、一か月間育児休業を取得した同社の井上竜郎いのうえたつろうさんは、「子どものために頑張つて働こうという気持ちが強まりました」と仕事に意欲的です。育児の合間にグラフィックデザインの本を読むなど、育児休業期間は普段できなかった自己研鑽けんさんの時間にもなつたそうです。

「うちはパッケージデザインなど、ものをつくる会社。つくったものに



背後の額に書かれた「温故創新」は植木さんオリジナルの言葉。「働きやすい職場も新たに創り出します」と植木さん(左)と井上さん

## 男性の育児休業の取得促進を支援します

男性従業員に育児休業を取得させた事業主に助成金を支給します。

従業員数  
100人以下の事業主  
育児休業期間に応じて  
**10万円～30万円**

従業員数  
101人以上の事業主  
従業員向けの普及啓発経費  
**10万円**

助成条件など詳細はホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/171313.htm>



鳥取県男女共同参画推進企業  
うれしい職場ささえるマーク

仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女ともに働きやすい職場環境づくりを積極的に進める企業を認定しています。  
(平成24年9月末現在463社)  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/danijo/>



## 家庭と仕事 どちらも充実



漫画制作/楠セイ堂デザイン

感動してもらうためには、仕事を「楽しまない」と植木さん。休みが創造性にプラスに働くと考えています。「病気や介護などで社員の誰かが休むことになったとき、会社がうまく回るようフォローしよう」という思いを社員みんなで共有し、フォロワー体制づくりに工夫を凝らします。

### 自分の行動が環境を変える

では、さまざまな事情により、環境が整っていない場合はどうすればいいでしょう。

NPO法人ファザリングジャパン代表理事の吉田大樹さんは、「自分で行動していかないと。周囲の変化を待っていると、子どもが成長し

てしまいますよ」と父親たちに呼びかけます。「子育てを頑張っていることを周囲の人や経営者にアピールする、働き方を見つめ直して無駄な残業を減らすなど、それぞれの状況に合わせて一つ一つ積み重ねることが大事」と話します。

### 子育てで地域に活力を

「定年退職後、地域に知り合いがないのは寂しいです。地域活動や趣味などを含め、自分の人生にどう向き合っていくのかを考えて」と吉田さん。「子育て。パパが集まって地域のイベントなどで地域に関わると、街が活性化し、街に住む子どもたちの育ちがよくなります。自分の育

てるんです」と父親の大きな可能性に期待しています。

今月30日から開催される「ファザリング全国フォーラム in とっとり」には子育て中の父親が全国から集まります。これを機に家庭のこと、仕事のことなどを見つめ直してみませんか。



#### 問合せ先

県庁子育て応援課  
電話 0857-267-148

## ファザリング全国フォーラム in とっとり

■11月30日(金)・12月1日(土) ■米子コンベンションセンター(米子市末広町)

ワーク・ライフ・バランスや子育てに関するシンポジウムを複数実施

### 主なシンポジウム

(参加無料・要申込)

「子育て王国とっとりってすごいらしい!?～鳥取県の子育て環境を県内外の子育て支援関係者により、比較、分析～」

◎11月30日(金)午後1時30分～3時

パネリスト/吉田大樹さん(NPO法人ファザリング・ジャパン代表理事)ほか県内外の子育て支援関係者

「先進者が語る“子育て支援”と“男女共同参画”」

◎12月1日(土)午後3時20分～5時40分

登壇者/駒崎弘樹さん(NPO法人フローレンス代表理事)、  
嘉田由紀子さん(滋賀県知事)、湯崎英彦さん(広島県知事)、平井伸治(鳥取県知事)ほか

### ファザリングカーニバル[同時開催] (申込不要)

◎12月1日(土)午前9時～午後5時30分

親子で楽しめるステージイベント、ご当地グルメ屋台など

※各分科会などの詳細はホームページをご覧ください。http://www.fathering.jp/zenkoku/